

地域間協調・指針検討ワーキンググループの 設置について

平成28年12月13日

WG設置の目的

- 各自治体における災害対策の強化・促進を図るとともに、重層的な協力関係の構築に向けて、地域ブロック協議会の役割・機能の充実を図る。
- 全国各地で発生した非常災害を中心に、災害廃棄物処理に関する実績や取組事例、得られた教訓等から災害廃棄物対策指針を点検し、各自治体における災害対策の強化・促進を図る。

主な調査・検討事項

- **【検討事項1】（都道府県・市町村）災害廃棄物対応の充実に向けた検討**
 - 災害廃棄物処理計画の策定状況及び計画の記載事項の整理
 - 各自治体で取り組んでいる人材育成の整理
 - 自治体間、自治体と民間団体の災害廃棄物処理に係る協定の整理
- **【検討事項2】（地域ブロック）協議会の役割・機能の充実**
 - 関東・東北豪雨災害、熊本地震における地域ブロック協議会の活動事例の整理
 - 地域ブロック内(外)での支援(受援)体制の構築に向けた課題の抽出
- **【検討事項3】（環境省）災害廃棄物対策指針の点検**
 - 災害廃棄物処理に関する実績や取組事例、得られた教訓等を整理
 - 上記に加え、災害廃棄物処理計画策定経験者の意見も踏まえ、災害廃棄物対策指針を点検

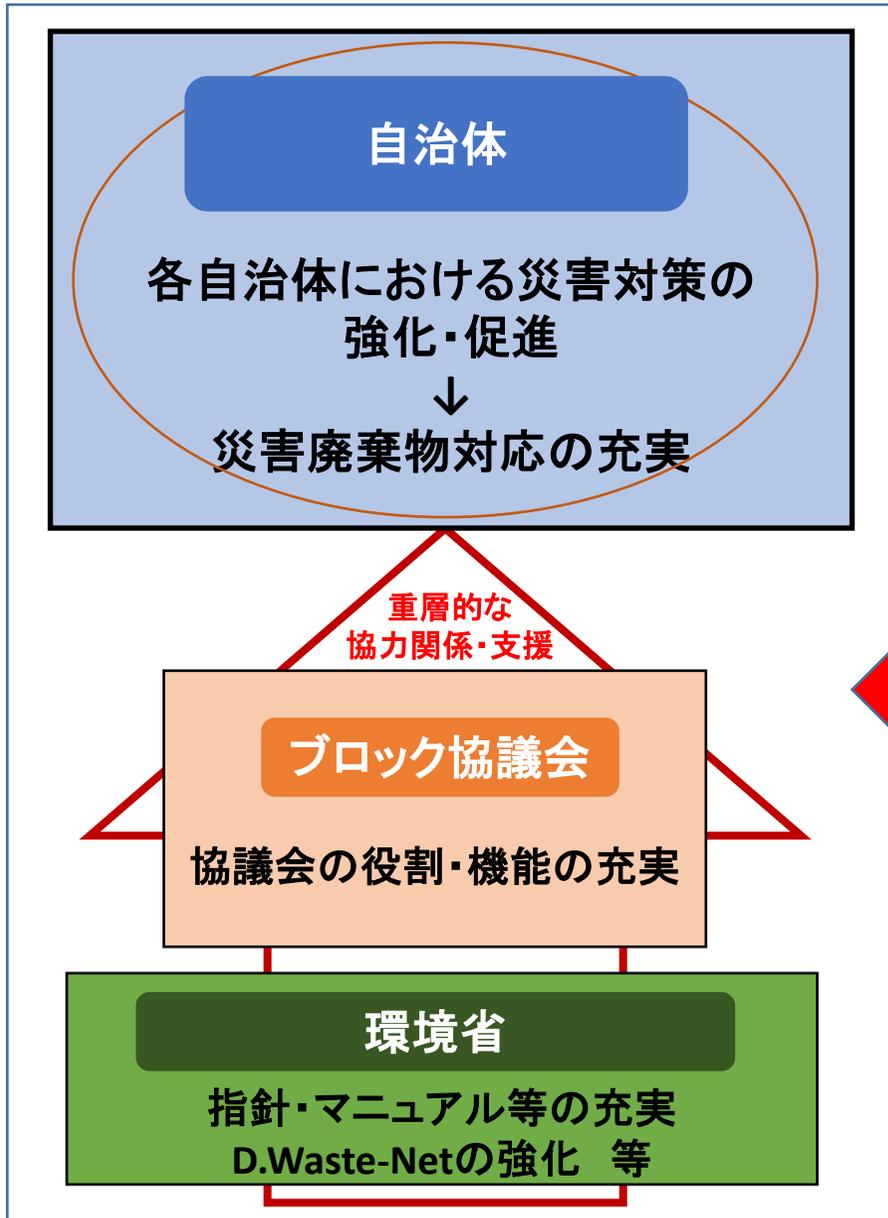
WG委員(案)

浅利 美鈴	京都大学大学院地球環境学堂 准教授	藤吉 秀昭	日本環境衛生センター 副理事長
遠藤 守也	仙台市環境局 次長	松本 実	岩手県環境生活部 環境担当技監 兼 廃棄物特別対策室長
多島 良	国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 研究員	山下 晃	三重県環境生活部廃棄物・リサイクル課 リサイクル推進班 主幹(班長代理)
林 篤嗣	広島市環境局業務部業務第一課 指導担当課長		

(五十音順、敬称略)

※その他、検討内容に応じて適宜、地方自治体、廃棄物処理業界等を参集

<役割と体制>



<WGの役割>

主体的な災害廃棄物処理に向けて…

災害廃棄物対応の充実

- 処理計画の策定
- 人材育成の実施
- 有用な協定の締結

検討事項1

地域内の自治体支援、広域連携の支援に向けて…

協議会の役割・機能の充実

- 平常時におけるブロック協議会の役割・活用
- 災害時におけるブロック協議会の役割・活用

検討事項2

実績や取組事例、計画策定経験者の意見を活かし…

災害廃棄物対策指針の充実

- 災害廃棄物対策指針の点検

検討事項3